

新島学園短期大学 教学マネジメント指針

1. 教学マネジメントの基本的な考え方

新島学園短期大学は建学の精神及び教育のモットーの実現に向けて、学長のリーダーシップの下、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）、教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）、入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）の三つの方針に基づく教育を展開し、その成果を基準に則って組織的に点検・評価を行うことで、教育・学修の質的改善・向上を図る。

2. 教学マネジメントの推進体制

新島学園短期大学は教育・学修の質的改善・向上を図るための全学的な教学マネジメント体制を構築する。学長のリーダーシップの下、教学マネジメント委員会は個々の取組が、短期大学レベル、学科レベル、教員レベルのそれぞれのレベルで有効に機能する仕組みを整え、教学マネジメントを実施する。また、教学マネジメントの実施においては個々の取り組みを担う組織を明確にする。

3. 教育課程の編成・実施

新島学園短期大学は教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に基づき教育課程を編成・実施する。教育課程の編成・実施は、教職員の主体的な参画を得つつ、各組織の責任を明確にしながら組織的に行う。

4. 教学 IR の実施

教学 IR (Institutional Research) は新島学園短期大学の関係者が教育活動の点検や質の保証、情報の公開、教学改善を行うために必要な情報を収集・保管し、一定の目標達成に資する情報として提供し、分析することを目的とする。教学 IR について適切な制度整備を行い、教学 IR 体制を構築する。

5. 教育・学修の把握・点検

新島学園短期大学は教育・学修の質的改善・向上を図るため、教育・学修の日常的、または定期的な把握・点検を行う。

6. 教育・学修の質の保証、改善

新島学園短期大学は学長のリーダーシップの下、学生の学修成果、教育成果に関する情報を把握し、全学的チェック体制で定期的・組織的に点検・評価する。点検・評価はアセスメントに則り短期大学レベル、学科レベル、教員レベル（科目レベル）で取り組む。教学マネジメントに関する PDCA サイクルにより、積極的に課題を明らかにして次のサイクルへの改善に結び付け、教育・学修の質を保証する。また、委員会は委員会目標設定シート及び目標達成度分析を活用することで、定期的・組織的な教育・学修の改善を進める。

7. 情報の公開

新島学園短期大学はステークホルダー及び地域社会を意識し、積極的に説明責任を果たすという観点から、教育成果や教学に係る取組状況等の大学教育の質に関する情報を様々な角度から公表する。

8. 望ましい教職員像

新島学園短期大学は建学の精神及び教育のモットー、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）を踏まえ、学修者本位の教育を提供するために必要な望ましい教職員像を定義・公表する。

9. FD・SD

新島学園短期大学は学修者本位の教育を提供するための新たな教授法や教育プログラムを提供し、教学マネジメントの取組を実現するために、その基盤となる FD・SD を通じた教職員の能力の向上や教育改善活動を進める。